

学校だより

四日市市立八郷小学校発
平成24年3月2日発行

《 No.32 》

【校内教職員研修もまとめの時期になりました】

本校の教職員も、年間を通じて様々な研修に取組み、指導力を高めようとしています。学校だよりでも、時々先生たちの校内研修の様子をお知らせしたり、ホームページでも紹介したりしています。

今回は、どのような内容を研修しているのかお知らせいたします。

① 教科の指導力向上のための研修



「学校は学ぶ所」ですので、一番時間をかけて研修しているのは、教科指導の指導力を高める研修です。「学び合う授業により、新たな気づきのある授業」「友

だちとの意見交流の中で、自己の考えの幅を広げる授業」をめざしています。「学習指導案」の中に、児童の様子に応じた指導法の工夫をこらして授業を行い、放課後、四日市市教育委員会の指導主事を招いて、検討会を開いています。ホワイトボードの写真が上にありますが、これは、意見交換を授業中に黒板に書くようにまとめたものです。

② 人権同和教育（仲間づくり）の研修

集中し落ち着いた中で授業を進めるためには、子ども同士の間関係づくりがベースとなります。そのため、一人一人の子どもも理解と子どもたちが共に取組む活動を通して、人間関係のあり方、考え方を学び、何でも話せる、間違いも認めてもらえる学級づくりをめざしています。

③ 障がい観教育の研修

障がいを持つ人との出会いを通して、障がいの理解、生き方を学ばせようとしています。そのため、2年生の校区探検を通して、「あさけワークス」と出会うところから始まり、3年生～5年生の障がいを持つ人との出会い、6年生の「ハピネスやさ」との訪問と学年段階に応じた指導を進めています。

今年度の成果と課題を出し合い、次年度より改善した指導を進めるために話し合いを進めます。

④ 朝明中学校区学びの一体化に向けての研修

朝明中学校に進学する、本校・大矢知興譲小学校・八郷中央幼稚園・大矢知幼稚園・大矢知保育園、そして、朝明中学校の公立6校園の教員が集まり、段差やギャップの少ない教育をめざし研修に取り組んでいます。昨年度から、「授業づくり」「学習規律」「体づくり」「人権同和教育」「生徒指導」の5つの部会に分かれ、0歳～3歳、保幼小1年、2年～4年、5年～中1、中2・3年の5つのステージで、「めざす子どもの姿」「そのための方策」の具体化を図り、指導の共通化を図っています。平成24年度は、この研修に沿った授業を八郷小学校の教員にしてもらい、より良い指導に向けて、6校園で討議を始めます。

また、平成24年度から2年間、文部科学省の委託を朝明中学校が受け「魅力ある学校づくり」の研究をスタートします。この研究は、朝明中学校だけで取組むのではなく、八郷小学校・大矢知興譲小学校も協力して進めます。

⑤ 県外研修報告会

筑波大学附属小学校、立命館大学附属小学校など、日本の小学校の中で先進的な取組みをしている学校の研究発表会に参加し、その先進的な取組みをレポート発表の形で報告してもらい、今後本校が取組む必要のある指導法や学校経営について意見交換をしながら、次年度の教育活動の改善を計っています。

⑥ その他の研修

特別支援の必要な子どもへの指導法、ひまわり学級との交流の仕方、情報教育など、様々な研修を通して教師力の向上を図っています。

裏面に続きます

《全学級の大なわ記録～学年の最高記録は～》

20分休みを利用して、2月の初めまで、全ての学級で「3分間大なわとび」に取り組んできました。それぞれの学年での最高記録は次の通りです。

1年	57回	4年	161回
2年	113回	5年	171回
3年	120回	6年	221回

四日市教育委員会でも、子どもたちの「体力向上」に向けて、来年度から、体育学習の改善に本格的に取り組む意向を持っています。本校でも、年間を通した体力づくり、昔遊びを取り入れた遊びの幅を広げる取組みなどを通して子どもたちの体力の向上を図っていきたいと考えています。

《ふれあいパスポート景品交換会》

2月の終わりに、第2回の「ふれあいパスポート」の景品交換会を、まちづくり委員会の方にお世話になり行いました。今年度の結果は下記のとおりです。

5ポイント収集	188人
10ポイント収集	85人
15ポイント収集	37人
20ポイント収集	16人
25ポイント収集	2人



合計2,625ポイントです。景品交換の5ポイントにならない端数のポイントを持つ子どももいると思います。

子どもたちは、この1年間にのべ2,600人以上、地域の行事や活動に参加していることになります。正に、地域の教育力の一つの側面であると考えます。6年生のアンケートでは、「地域の行事によく参加している」と答えている子どもは77%です。しかし、このポイント数をみると、子どもたちの自己評価が厳しいのではと考えてしまいます。

《教師による体育館の飾りつけ》

先日の自由参観では、「6年生を送る会」での各学年の出し物、6年生のお礼の出し物を参観いただきました。

いよいよ3月に入り、2日（金）6年生を送る会、19日（月）卒業式、23日（金）修了式と別れの会が続きます。

体育館では別れの式を演出するため、5年生以下の学年が作成した掲示物を、教員が一枚一枚ていねいに掲示し、子どもたちの思いが6年生に届くよう作業をしています。



＜1年生の出し物＞

＜6年生お礼の出し物＞



＜3年生の壁面掲示

「ありがとう、おめでとう」>



＜2年生の壁面掲示

「旅立ちの春」>



＜5年生の壁面掲示

「つないでいこうきずな」>



＜4年生の壁面掲示

「感謝の花束」>

1年生の子どもたちは、6年生に送る「メダル」を作り、送る会当日、一人一人の首に感謝の言葉とともにかけることになっています。6年生の子どもたちも、いよいよ卒業を意識する3月になります。